

平成28年度第2回 葉山町環境審議会議事録

日時：平成29年3月24日（金）13時30分～15時30分

場所：葉山町役場庁舎3階 議会協議会室1

出席者

（会長）原科 幸彦

（副会長）加藤 清

（委員）人見 孝、小林 正典、岡崎 岩夫、三橋 直吉、石井 春夫

（事務局）坂本 泰一、雨宮 健治、西尾 直樹、櫻井 克哉

審議事項

（1）葉山町環境基本計画に基づく状況報告について

（2）その他

各委員より挙げられました審議事項は以下のとおりです。

- ・鈍化している生ごみ処理容器等の普及推進を加速させる施策の周知に重点を置くこと。
- ・河川の水質向上を目指し、市街化調整区域での浄化槽の普及促進をさらに強化すること。
また、併せて浄化槽設置者に対する適正管理の促進を図ること。
- ・枯れ松対策について、私有地での伐倒を促すこと。予防策である樹幹注入の補助金周知を強化すること。
- ・アライグマの捕獲数が減少しているのは生息数が減少しているためである。その一方、タイワンリスの生息数が増加しているため捕獲数も増加している。手付かずになっている山の対策を強化すること。
- ・イノシシの対策については農作物被害防除のために捕獲を進めているが、人的被害がないように個体数の適正管理に努める。協議会を設置し、精力的に活動されているのでこの報告書に記載すること。
- ・牛乳パックの拠点回収量が減少傾向にあるが、集団資源回収（資源ステーション）での収集量は増加している。今後の報告書では、そのような点まで読み込めるような記載内容に変更すること。
- ・来訪者による不法投棄対策についてはゴールデンウィークでの対策を進める。また、資源ステーションの出し間違いについては更なる広報・周知を実施する。
- ・松の枯渇防止のため薬剤散布については、環境に与える負荷を考慮し実施は困難である。
- ・今後は「葉山町環境基本計画に基づく状況報告」の際に、従来から行われている実績の報告に併せて、それに基づく町担当課としての評価の記載すること。

以上